

なかじま しょうた  
中島 正太

Nakajima Shota



文学部 英語英米文化学科 教授

## 研究者略歴

○生年月

○学歴

○学位

○主な職歴

○専門分野

○所属学会

○担当授業科目

○現在の研究

同志社大学文学部英文学科卒業(1988. 3)  
同志社大学大学院文学研究科博士課程前期修了(1991. 3)  
文学修士(同志社大学/1991. 3)  
大阪産業大学非常勤講師(1994. 3)  
徳島文理大学文学部講師(2002. 3)  
徳島文理大学文学部助教授(2007. 3)  
徳島文理大学文学部准教授(2019. 3)  
徳島文理大学文学部教授(現職)  
19世紀イギリス小説を中心とする英文学

日本英文学会  
日本ジョージ・エリオット協会 テクスト研究学会

イギリス・アメリカ文学史I・II 比較文学・文化研究I・II  
イギリス・アメリカの歴史I 英語演習I・IIなど

19世紀イギリス小説と医療問題  
イギリス古典作品における「映像化」と「翻案」の問題

## 主な業績

○主な学会  
・社会活動等

○主な研究論文  
・著書等

① 高松市図書館評議員(2001. 4~2012. 3)

- ① 言語・文学と文化—ヒューマニズムを中心として(共著、2001. 3)
- ② English for Your Future 語彙・読解編(共著、2003. 3)
- ③ 表象と生のはざままで—葛藤する米英文学(共著、2004. 8)
- ④ 交流は海峡をこえて—文化と文学、そしてことば—(共著、2010. 7)
- ⑤ 「文学作品の「映像化」における「ポリフォニー」の可能性—2つのThe Mill on the Flossをめぐる— 『ジョージ・エリオット研究』 第14号(単著論文、2012. 11)
- ⑥ ジョージ・エリオットと日本の翻訳児童文学：岡上鈴江訳の『妹マギー』を中心に 『徳島文理大学比較文化研究所年報』 第29号(単著論文、2013. 3)
- ⑦ 小説を読むことは「危険」か?—『フロス河の水車場』におけるヒロインの読書を検証する 『ジョージ・エリオット研究』 第20号(単著論文、2018. 11)
- ⑧ 読書するヒロイン—メアリー・シェリーの『マチルダ』を検証する— 『テキスト研究』 第15号(単著論文、2019. 3)